

### 平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年9月19日

評価対象年度：平成 19 年度				管理	3-8-1-15
事務事業名 施設入所者就職支度金給付事業				部等名	生活福祉部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	保健福祉課
	一般	01-030102006	細々目名	地域生活支援事業	社会福祉係
政策体系	基本目標	3	共に支えあうやさしいまちづくり		
	施策	8	障がい者保健・医療・福祉対策の充実		
	基本事業名	1	障害者の自立支援		

事業概要 実施内容	施設に入所している者が、就職等により自立する者に対し就職支度金を支給する 就職支度金の支給				
根拠法令等	・障害者自立支援法・本宮市障害者地域生活支援事業に関する条例	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> その他事業 <input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定 ( 年度 ~ 年度 )			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	0 円

#### 1. 事務事業の現状把握 (Do)

##### (1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		障がい者	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	施設に入所又は通所している者が訓練を終了し、就職により自立する者に対し、支度金を支給し社会復帰の促進を図る。	活動指標名・式 (アウトプット)	活動の大きさを表す指標
		指標 (1)	名称 給付件数 式
		指標 (2)	名称 式
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)	自立した社会生活が送れる。	成果指標名・式 (アウトカム)	意図の達成度を表す指標
		指標 (1)	名称 給付総額 式
		指標 (2)	名称 式
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか 社会復帰の促進と自立した生活が送れるようになる。			

##### (2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	人			0	1	
	活動指標 (2)						
	成果指標 (1)	千円			0	36	
	成果指標 (2)						
投入量	事業費	国・県支出金	千円				27
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円				9
	事業費計 (A)	千円			0	36	
	人件費	職員数	人				
人件費平均額 (年)		千円			8,373	8,373	
	人件費計 (B)	千円			0	0	
	総事業費 (A+B)	千円			0	36	

##### (3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
障害者自立支援法が施行され市が実施する事業となった
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
社会復帰の促進と自立した生活が送れるようになるには必要である。

2. 事務事業の評価 (Check)

[ 目的妥当性評価 ]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
社会復帰の促進と自立した生活が送れるようになる。	制度上市が行う事業である。	障がい者の社会復帰のため適正な支援ができるため妥当である。
[ 有効性評価 ]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
社会復帰と自立ができた。	経済的負担が多くなり、社会復帰を阻害する。	類似事業はない。
[ 効率性評価 ]		[ 公平性評価 ]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
該当者がいない。	他業務と兼務している。	自己負担のほうが多い。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

<b>(1) 1次評価者としての評価結果</b> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<b>(2) 全体総括 (振り返り、反省点)</b> 1人を見込んでいるが、該当者がいなかった。																					
<b>(3) 今後の事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	<b>(5) 改革・改善による期待成果</b> 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<b>(4) 改革改善案の概要</b> 特にない																						
<b>(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策</b> 特にない																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

<b>(1) 2次評価者としての評価結果</b> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<b>(2) 評価結果の根拠と理由</b>																					
<b>(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)</b> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	<b>(4) 改革・改善による期待成果</b> 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<b>(5) その他、2次評価会議で指摘された事項</b>																						